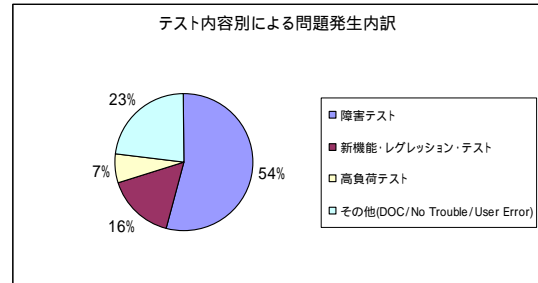


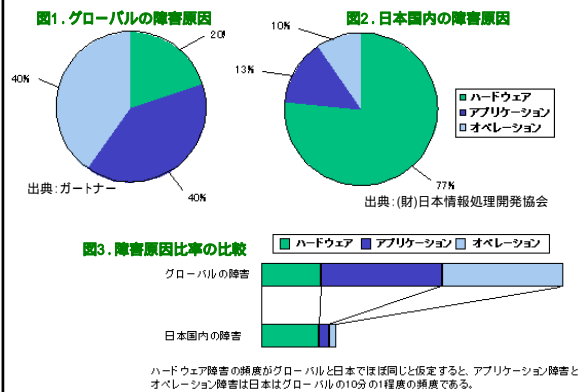
ソフトウェア製品の障害テスト実践事例

日本アイ・ピー・エム(株) 岩本裕子
2005/1/25

障害テストの重要性



情報システムの障害原因



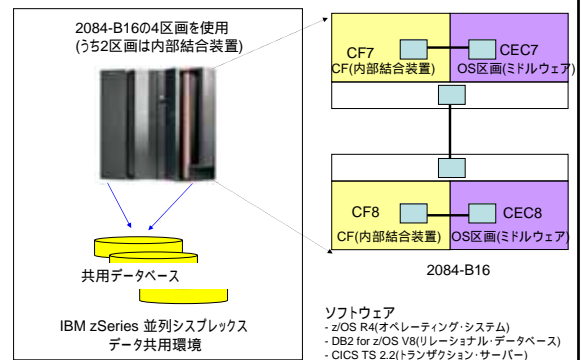
障害テストの困難さ

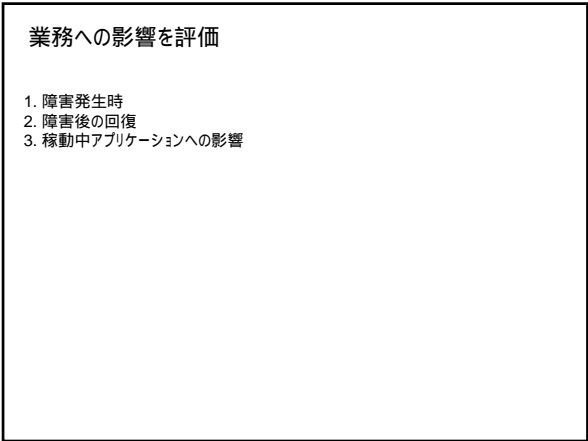
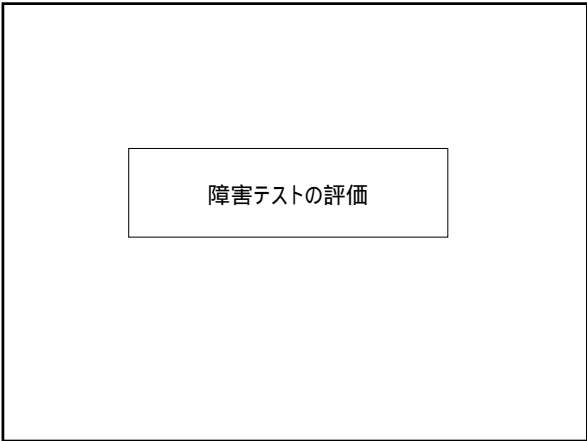
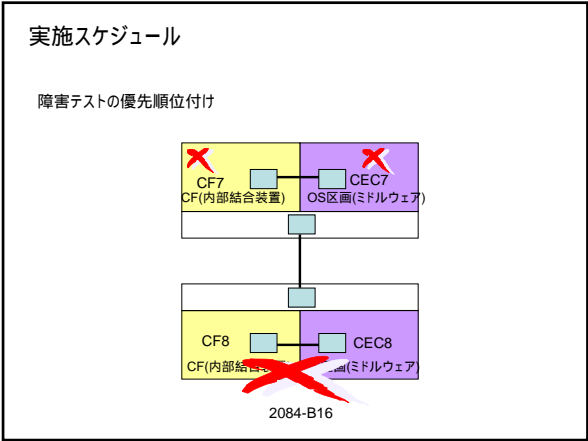
1. 実環境に近い高負荷アプリケーション環境で実施する必要性。
=> 実業務の理解と入念なアプリケーション環境構築が必要。
2. バグの健在化がタイミングに依存し、意図的に再現するのが困難。
=> 解析の為の資料取得が一発勝負。

事前に入念な準備が必要

障害テストの準備

障害テスト構成の準備





まとめ

1. 障害テストは、ソフトウェアの品質向上には、重要だが、効果的に実施するには、事前の入念かつ緻密な準備が必要。
=>準備作業の精度と質が、テストの成否を左右。
2. 障害テスト結果の評価は、単に、ソフトウェアの動きが期待通りであるか否かだけでなく、現実に近いアプリケーション環境での、業務と運用を踏まえた評価・考察が重要。